

■ OnAir 2500 ユーザーレポート

株式会社エフエム北海道 様

OnAir 2500 - 12



サテライトスタジオに OnAir 2500 を採用



株式会社エフエム北海道
経営管理室 技術グループ
山田 英行

Studio iias

2008年11月に開業したショッピングセンター内のサテライトスタジオとしてオープンしたStudio iiasは、AIR-G'のサテライトスタジオとして本社とCODECで繋ぎ生番組を放送するだけでなく、施設営業時間内の館内放送も行っています。館内放送は、通常の呼び出し放送や施設案内のほか店内向け番組、お店の方に出演してもらうショープインフォメーションなどを放送しています。

選定条件

機材選定に関しては、機械に詳しくないアナウンサーでもストレスなくワンマンオペレーションできることを基本として、ギターとキーボード程度のライブ演奏にも対応できる機材ということを中心にしました。また、館内放送の時間が長いので信頼性も当然、重要な要素となります。2008年の初めからの機材選定時には、OnAir 3000も候補として挙がっており、機能的には何も問題なかったがやはり価格面が厳しく、導入をあきらめざるをえませんでした。他社製品も検討したが价格的には問題なくても操作性という面でなかなか条件に合う

ものがなく苦慮していたときに、OnAir 2500が発表となりました。まったくの新製品ではありませんでしたが、STUDER製品ということで信頼性は問題ないと判断し、仕様を検討していったところ、操作性についてもわかりやすく、スイッチや表示のレイアウトもなじみやすいという印象で、納期も施設のオープンに間に合うということで導入を決定した次第です。

便利な有機LED表示器

各chの有機LED表示器には、チャンネルネームだけではなくゲインやレベル、ダイナミクスのGRメーターなどを常に表示させておくことができるため、メインスクリーンにいちいち呼び出さなくても確認でき、非常に便利だと思います。

実際に使ってみて、OnAir 2500はコンパクトなオールインワンデザインでありながら細かい部分の操作性までよく考えられており、本当に使いやすいと思います。ルックス面もコンパクトで妙な威圧感もないですし、日常の運用面においても、電源を入れてスナップショットでデフォルトセッティングを呼び出せば、すぐに放送に入ることが出来るので、機械に詳しくないアナウンサーやDJにもとても好評です。

1年経過して

スタジオ内にはデジタルピアノも常設しており、ゲストが入ってすぐに弾き語りが出来るようにしています。また、地域に密着した情報発信の場としての展開の一つとしてキッズDJ体験なども定期的に行っています。導入して1年ほど経過しましたが、音声断となるようなトラブルもなく現場運用しており、心強く感じております。

最後に、システム設計・構築にあたりご尽力いただきましたスチューダー・ジャパン・ブロードキャスト、エス・シー・アライアンス、サウンドクラフトエンジニアリングの関係者の皆様はこの場をお借りして厚くお礼申し上げます。

